

旧若杉小学校跡地の活用方法（たたき台）に関するオープンハウス（令和7年7月開催分）  
アンケート結果

問1 年齢をお聞かせください

区分	人数
10代以下	5人
20代	4人
30代	8人
40代	8人
50代	23人

区分	人数
60代	20人
70代	6人
80代以上	6人
未回答	2人
合計	82人

問2 住所をお聞かせください

区分	人数
天沼	29人
本天沼	7人
上荻	6人
清水	7人
下井草	1人
上井草	1人
今川	2人
桃井	5人
荻窪	5人

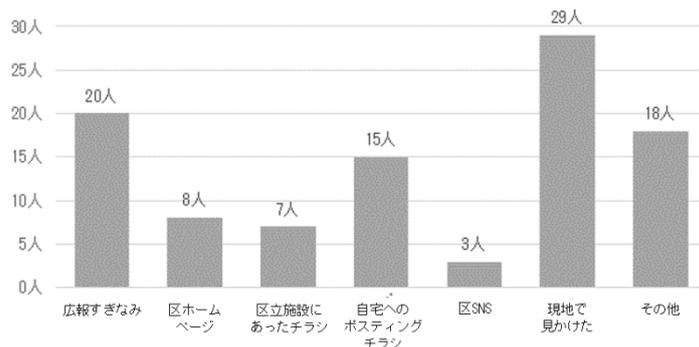
区分	人数
南荻窪	4人
宮前	2人
阿佐谷南	1人
成田東	1人
松ノ木	3人
和田	1人
区外	5人
未回答	2人
合計	82人

問3 オープンハウスや意見交換会に参加しましたか

区分	人数
オープンハウスに参加した	48人
意見交換会に参加した	5人
オープンハウスと意見交換会に参加した	6人
参加していない	23人
合計	82人

問4 オープンハウス及び意見交換会の開催を知ったきっかけは何ですか（複数回答可）

区分	人数
広報すぎなみ	20人
区ホームページ	8人
区立施設にあったチラシ	7人
自宅へのポスティングチラシ	15人
区SNS	3人
現地で見かけた	29人
その他	18人
合計	100人

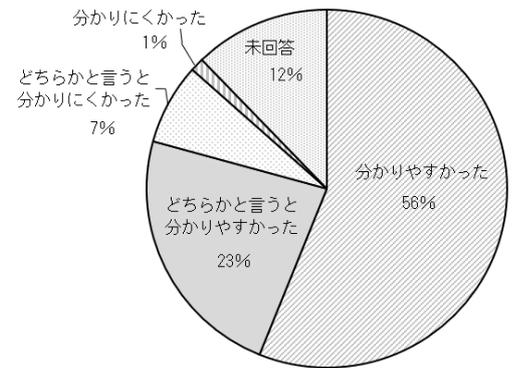


(その他の回答内容)

- ・ワークショップに参加していた
- ・町会の回覧板、役員会で開催を知った
- ・荻窪地域区民センター協議会で開催を知った
- ・天沼中学校生徒会活動を通じて
- ・知人からの紹介
- ・区民の SNS で開催を知った

問5 パネル展示や区職員からの説明は分かりやすかったですか

区分	人数
分かりやすかった	46 人
どちらかと言うと分かりやすかった	19 人
どちらかと言うと分かりにくかった	6 人
分かりにくかった	1 人
未回答	10 人
合計	82 人



(理由)

■ 「分かりやすかった」の理由

- ・とても丁寧に説明していただけてありがたかったです。
- ・パネルの説明を詳しく話していただき、とても分かりやすく理解できた。
- ・職員の方に丁寧に説明していただいたため。
- ・職員の対応が丁寧で参加者の質問にも分かりやすく説明してもらえた。
- ・1つ1つのページを分かりやすく伝えてくれた。
- ・資料に沿って説明してくださったり、重要なポイントを強調して読んでくださったから。
- ・職員の方が適切に展示内容の補足説明をしてくださったので。
- ・対応職員の数も多く、区民の理解度に合わせた説明をしていただいたと思います。
- ・「この原案で全てが決まったわけではない、近隣の方のご意見はぜひお知らせください」という説明に納得感があったため。
- ・立地など、とても現状が把握しやすい説明でした。
- ・手元の資料を確認しながら、概要を絞って話していただいたから。
- ・各パネルの内容を丁寧に説明いただいた。
- ・たたき台の内容を簡潔に説明いただいたから。
- ・職員から直接説明を聞いたため。
- ・職員の方が順を追って、丁寧に説明してくださったから。
- ・プリントとパネルを見ながら丁寧な説明をしていただき、その都度疑問に思ったことも答えてくださり、とても良く理解できました。
- ・疑問に思っていたこと、質問にも的確に答えていただきました。
- ・こちらからの質問にも分かりやすく、丁寧にお答えいただいた。
- ・順番に細かく教えてくださり、分かりやすかったです。質疑応答の時間もとってください、完成のイメージがしやすかったです。
- ・質問への対応が良かった (分かりやすい説明・笑顔 (嫌な顔をしない))

- ・パネル展示が分かりやすかった。
- ・図やイラストが多く、理解しやすかった。
- ・要点がまとまっていたから。
- ・門の前でパンフレットを受け取ったが、ポイントが抑えられていた。
- ・やり取りの中から自分の意見もまとまる。
- ・パネル展はまちづくりをするためのものですが、そのためには「皆様方のご意見も必要不可欠だぞ！」

■「どちらかと言うと分かりやすかった」の理由

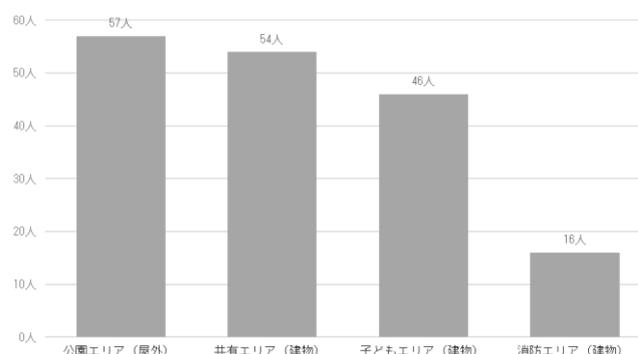
- ・構成が分かりやすかった。
- ・論点が良く整理されていた。たたき台は分かりやすいが、具体的なイメージが掴みにくかった（ポンチ絵があると良かった）。
- ・説明は分かりやすかったですが、手前にあるスクリーンにも説明しているページを映していただくとより分かりやすかったです。

■「どちらかと言うと分かりにくかった」の理由

- ・たたき台①～③に概念図等の図面がないため。
- ・たたき台③の消防エリアの意味と、避難所の役割との相違が分かりにくかった。
- ・質問の答えは得られなかった。
- ・具体的でない。

問6 4つのエリアのうち、重要と感じたエリアはどこですか（複数回答可）

区分	人数
公園エリア（屋外）	57人
共有エリア（建物）	54人
子どもエリア（建物）	46人
消防エリア（建物）	16人
合計	173人



■その理由

該当エリア	理由
公園エリア	何もない広場。いざという時（災害時）の広場。テラスや遊歩道がある、くつろげる場。
	建物が密集している地域であるため。
	防災公園としての活用！
	広々とした緑あふれるスペースが欲しい（天沼地区には全くない）。防災の避難や貯水槽として最大限に活用できる。
	更地を広く。敷地のまとまった広さが強み。田分け禁止。
	森林のような公園であれば、緑を守る・育てる・質を高めることにもつながるのではないかな。
共有エリア	家の外で座って勉強できる場所が近くに欲しい。
	会議室等と異なり、フリースペースについてはこれまであまりなかったものだと認識しているので、このような施設が新たにできることは街にとって良いものであると考えるため。

	<p>学童が3年生までしか行けず、小学生の過ごす場所が本当に少なくなった。児童館も結局、乳幼児が優先で子どもたちは行きづらい。小学校高学年、中高生が過ごせる居場所づくりがこれから必要だと思う。また、障害のある人も受け入れる環境づくりが必要。作業所を入れるのも良いかと。色々問題があると思うが、関わり合う場所が現代の子どもたちには必要。</p>
	<p>高齢者が気軽におしゃべり、懇談ができる場所の提供。コーヒー、体操、歌、踊り。</p>
	<p>全ての世代で共有するスペースが必要だと思いました。特に、どの年代に対しても必要な運動するスペースを設けることが大切だと思います。</p>
	<p>元々公園エリアの広さが重要（防災や子どもの遊び場）と思いつつ、ワークショップで今の子どもたちの屋外での遊びへの願望が昔ほど強くなり、むしろ、屋内での居場所を希望することも聞かれたため、建物内の共有エリアに重きを置くことが良いと考えが変化したため。また、子どもだけでなく、全世代にわたり交流できる空間を設計するに当たっては、ぜひ、多目的で利用できる種々の工夫が必要と考え、より重点を置く必要性を感じる。建物の一要素として、震災時の避難スペースを兼ねて、いわゆる体育館のような施設も有効で、地下にプールを併設し、運営はサードパーティーへの委託という選択肢になると思う。</p>
	<p>保育園や児童館との一体化により、制度を超えた多世代の交流の場のパイロットケースになる可能性があるから。</p>
子どもエリア	<p>少子化が進む中、様々な年代の子どもたちにとっての居場所があることは大切だと思うため。</p>
	<p>子どもたちのため。</p>
消防エリア	<p>大通りから外れているものの、杉並区のような住宅密集地が多い地域は消防などの設備は重要だと思います。地域、働く方々のためにも、広い土地を有効に使うのが良いと思います。</p>
公園エリア・共有エリア	<p>いざという時に避難場所となり、普段は憩いの場所として使える点。</p>
	<p>幅広い世代が交流する場が重要だと思うから。</p>
	<p>敷地の広さを活かせることと誰でも気軽に使えることが良いと思うので。</p>
	<p>天気や気温関係なく使え、誰もが集まれる場所だと感じたから。緑があると落ち着くから。</p>
	<p>今、周辺にない大きな公園が欲しいと思ったから。地域で交流したいと思ったから。</p>
	<p>中学生の目線から見ると、やはり公園エリアと共有エリアが重要だと感じました。子どもエリアもあっても良いと思いますが、消防エリアは、共有エリアに学習スペースなど静かな場所があると、他の場所の方が過ごしやすいのかなと感じました。</p>
	<p>共有エリアについては、全ての区民が必要と感じる施設が望ましい。幼児向けの施設はプラザがあるが、小中学生向けの施設が必要。</p>

公園エリア・子どもエリア	<p>子どもがいるので、公園や子どもの居場所ができるとうれしいです。</p> <p>公園エリアについては、災害時に避難できる。また、木造住宅が密集する中で、空地となるスペースがあるのは良いと思った。また、子どもエリアについては、上荻児童館、保育園を利用する園児、児童、職員の方が安心して新しい建物で過ごせるのは良いと思う。建替後、再移転するのは大変だと思うので。</p> <p>特に父親・母親は子どもに合わせて食生活をやるが、これからは子どもたち・家族・年配・お年寄りと障害者に基づいてまちづくりもするべきですよ。</p>
共有エリア・子どもエリア	<p>子育て世代としても子どもの居場所づくりがこれからの社会に必要なと思うため。</p> <p>可動式のオープンスペース（災害時にはベットが置ける個室になったり、子どもたちの遊び場、親もくつろげるスペース等多目的な利用ができる）。子ども食堂にも利用できるような簡易的なキッチンスペースもあると良いのでは。</p>
公園エリア・共有エリア・子どもエリア	<p>荻窪駅から近く、広い敷地は貴重であり、広さを活かしてどの世代も使える場所にできたらと思います。</p> <p>子どもから大人まで、どの世代でも誰でも立ち寄れる居場所になるのが良いと思います。</p> <p>公園→防災面。子どもたちの育成に力を入れてほしい。</p> <p>敷地の広さを考えると、共有エリア・子どもエリアを建てるだけの面積は十分に確保できる。公園は必要。消防は周りの道路幅を考えると、重要施設だが当地以外で考えるべきだと思う。</p> <p>集まってヨガや筋トレ等の運動ができるスペースがあると良いと思うため。</p> <p>災害時を想定して、避難時に使えるスペースとしての公園エリア、避難後に女性や子どもが安心して過ごせる共有エリアと子どもエリアは必要だと感じました。</p> <p>共有エリアと子どもエリアは複合的に考える。</p> <p>荻窪駅から比較的近くにあるため、区内の他地域の人や中高生の利用が可能であることから、財産交換されてしまったあんさんぶる荻窪に代わる機能も期待される。また、天沼の施設再編で大幅に削られてしまった会議室や潰されたゆうゆう館を取り戻すこと。また、現在1館しかない中高生向けの施設としての機能も期待されるため。</p> <p>保育園や児童館が足りていないと思うから。</p> <p>住宅街のど真ん中にあり、いずれにしても近隣住宅への配慮は必須だと思います。防災の観点での施設とウェルファームと被らない観点での児童用の施設（図書館等）が理想的だと思います。</p> <p>共助の関係が作られて、結果、震災後の対応に生きてくるから。震災救援所に活用できるから。</p> <p>4つのコンセプトとの整合性を高く感じたため。</p> <p>多世代で集える場所が必要だと思ったから。</p>

	<p>広い旧若杉小のスペースも欲しいものを全部詰め込むと逆に狭くて使い勝手が悪くなってしまうことも考えられる。消防エリア、子どもエリアも地域の苦情にならないよう考えながら計画してほしい。</p> <p>消防エリアはいらない。とにかく訓練棟なんでもってのほか。他所でやるべき。</p> <p>周辺に公園や自由に使える公共エリアが少ない。</p>
公園エリア・共有エリア・消防エリア	一部の人に限定されることなく、みんなが利用できるのです。
公園エリア・共有エリア・子どもエリア・消防エリア	<p>全て重要なポイントだと思います。バランス良く配置できると良いです。4つのエリアを入れても屋外エリアは現況の校庭よりも広くなるので、広さは十分ではと思いました。</p> <p>公園：防災時に必要。共有：区民の憩いの場として必要。子ども：中・高校生にとって必要。消防：災害時に必要。</p> <p>年代問わず、大勢の方々が共有できる。災害時の一時的な避難場所としても使える。</p> <p>どのエリアも必要だと思ったから。</p> <p>消防エリアは必要ないかもしれないけど、あまり近くに防災を感じられる場所はないため、消防車に乗れるなどの体験スペースも作ったら楽しそうだなと思った。どれも、明るいまち、つながりをつくるのに大切な要素が詰まっていると思った。</p> <p>区民の立場によって、必要なエリアが違うため。</p> <p>いざという時に利用できるエリアは良いと思います。</p> <p>杉並（天沼）は広場が少ない。</p>

#### 問7 たたき台について、良いと思った点を教えてください

該当するたたき台	良いと思った点
たたき台①	<p>この辺りにはあまり大きな公園がないため、公園エリアの面積が広がる点で良いと思う。</p> <p>公園スペースが広い。</p> <p>年齢を問わず、気軽に利用できる。</p> <p>のびのびと遊べる公園や、中高生が行きやすいような共有エリアは少ないから、とてもありがたいです。</p> <p>公園エリアが3つのたたき台のうち一番広がるのが魅力的だと感じました。サッカーなどの球戯や小さい子どもが遊ぶには、広さが重要だと思ったからです。</p> <p>公園エリアが最大で建物が少ない。たたき台②・③と比べて、整備費用がかかるかとされているが、それほど増加するとは考えられない。</p> <p>子どもだけのためではない、住民みんなが使えるエリアになるから。</p> <p>最も柔軟に活用できることと、騒音の心配が少ないこと。</p> <p>真夏の暑い日でも、子どもが走り回って遊べると良いなと思っています。屋内で。</p> <p>公園エリアが広い点。</p>

	<p>広い公園が作れる。中高生の居場所が作れる。</p> <p>どの世代も使える場所が最も広く、近隣住民への影響が少ないこと。</p> <p>たたき台①に、消防署を設置する案が良いと思う。児童館+保育園の移築は、地域のどの程度の人々が望んでいるかはさらに調査をしないと定かでないし、現敷地の跡地利用を具体的に住民に示さない限り、反対の声は収まらないと思う。また、建物の防災機能を含む、多用途機能を欲する以上、この防災機能は避難対策も含め、「消防署」が隣接することで格段に拡大することから、消防署出張所の移設は望みたい。ただ、その条件として、現出張所の敷地は、区と都が等価交換し、今の出張所の位置に区の施設（会議室、コミふらやゆうゆう館、他）が新設されることを望む。</p> <p>防災の観点での施設は必須だと思います。災害時の対策として、広い屋外エリアは必須。</p> <p>広い公園。</p>
たたき台②	<p>誰もが気軽に入りやすい公園と共有建物に加え、子どもエリアが加わることで、さらに活気が生まれ、明るくなると思った。</p> <p>「子どもエリア」がある点で高く評価できると思った。</p> <p>元々子どものための施設が、そのまま子どものためを重視して設計されている点。</p> <p>バランスが取れている。</p> <p>仮設費用が不要となる点や近隣に大きな公園がないため、環境的にも良いと思う。</p> <p>4つのコンセプトとの整合性が高い。消防署はここに整備すべきでない。狭あい道路（一方通行）に面しており、災害時に沿道建築物等が倒壊し、緊急車両が出動できない可能性もあるため、消防署はせめて幅員6m以上の道路に面した立地が良いのではないか。</p> <p>公園エリア、子どもエリアは必要だと思ったので。</p> <p>仮設建物が不要な分、コストが削減できて良いと思う。</p> <p>災害時に子どもの居場所が確保できる点が良い。</p> <p>学童の子たちの距離が短くなり、1年生の子にとっては少しでも近い方が良いのでは。公園エリアもある程度は必要ですが、災害時に必要な屋内エリアも広く確保しておく必要があるのでは。</p> <p>子どもたちの育成、防災面、ラウンジのような誰でも集える空間。消防については、道路が狭く、救急車も通るので厳しいのでは。</p> <p>公園エリアは広場のように使えることで汎用性が高い。共有エリアは広いスペースを自由に使えるようにすることで、様々な活用が可能。天沼小学校から上荻児童館まで距離があり、ここに児童館があると便利になる。ただし、保育園は近隣にも民間のものが多くあり、区営は不要ではないか。</p> <p>児童館や保育室など、子どものいるスペースを作っていただきたいと思います。</p> <p>子どもに向けた建物ができることにより、公園付近のセキュリティ向上が期待できると思います。近隣住民にとっては、現状と違い不特定多数の</p>

	<p>方の利用が想定されるため、この「安全性の担保」が極めて重要な要素であり、検討の際、最優先に置いてほしい事項です。</p> <p>仮設建物が不要で、子どものことが良く考えられている。</p> <p>公園エリアが広く、子どもが屋内外を行き来して遊ぶ、過ごすことができる点。</p> <p>必要な施設が揃っている。無理のないスペース配分。</p> <p>公園エリアを広めに保ち、共有エリアと子どもエリアを大きく一つに考えていて良いと思った。</p> <p>子どもたちの遊び場も有効。</p> <p>多世代及び広い年齢の子どもの施設と防災の視点も入るため。</p> <p>保育園や児童館との一体化により、制度を超えた多世代の交流の場のパイロットケースになる可能性があるから。</p> <p>子どものための屋内エリアがあるため。天沼小学校入学予定ですが、学童が遠いので、学童が入ると助かります。</p> <p>子どもに軸足を置いたたたき台である点。</p> <p>大人が使える共有エリア、子どもが安全に過ごせる子どもエリア、きちんと区分けして事故・事件が起こらないようにするのも大切です。イベント時や交流は持てるように、広い屋外エリアも活用したい。</p> <p>バランスの良さ。</p> <p>上荻児童館や上荻保育園の建替えが必要ならば、時間と費用を考えるとたたき台②が妥当だと思う。</p> <p>公園エリア～子どもエリアまで、バランスが良く取れている。</p>
たたき台③	<p>想定できる全ての施設への対応が可能。</p> <p>消防署は必要だと感じたが、近隣の承諾が重要。</p> <p>子どもエリアと消防エリアがあった方が、より地域にとって重要なエリアになりますし、たたき台③でも公園エリアの広さを十分確保できるので。</p> <p>幅広く利用価値があると思います。</p> <p>全て重要なポイントだと思います。バランスよく配置できると良いです。4つのエリアを入れても、屋外エリアは現況の校庭よりも広くなるので、広さは十分ではと思いました。</p> <p>杉並区が抱える課題を最も効率よく解決でき、かつ、地域にとって有用な施設が出来上がると考えられるため。デメリットとして、公園面積が小さくなることが挙げられると思うが、たたき台①を採択したとしても、23区内屈指の広さとまでなるわけではなく、なおかつ、たたき台③の場合でも一定の面積は確保できるため。</p> <p>駅から近いので、多くの人が利用できる施設が良いと思う。</p> <p>消防施設がある点。</p> <p>いつも開いている広場。</p>
たたき台①・②	<p>震災救援所としての機能、その他防災機能の確保のため、公園エリアと共有エリアの一定の広さが確保されている。</p>
たたき台②・③	<p>老朽化している施設を新しくでき、跡地の商業的な活用もできるため。自</p>

	分が小学校の近くに住んでいるので、保育園や児童館が小学校跡地にできるととても便利なので嬉しい。
たたき台①・②・③	それぞれコンセプトが分かりやすく、エリアの説明を読むとみんな必要だなと思います。たたき台③は、計画が遅れたり、基本設計で場のスペース配分でデメリットがあるかと思う。
	全てのたたき台に公園エリアと共有エリアがあるので。
	どれも必要なものだったから。ただ、消防エリアは近隣住民問題や公園エリアが小さくなってしまうことが理由で後ろ向き。
その他の意見	グループ7の意見が良いと思いました。
	消防署が○か×かハッキリしないと次の議論に進めません。

#### 問8 たたき台について、もっと良くするためのアイデア等があれば教えてください

該当するたたき台	もっと良くするためのアイデア等
たたき台①	災害時の活用方法について、区民の理解を深める必要がある。
	ボールを使いたい、予約ができる別スペース。
	公園は、中高生ものびのびと遊べるような広い公園が良い。夏は手持ち花火ができれば楽しいなと思いました。
	防災公園としての性格を強めるべき。公園エリアの活用を企画・実行するための組織（ソフトウェア）が必要と考える。
	子ども食堂やカフェなどを入れ、幅広い世代の地元の方々と交流できる場とする。
	災害時を意識した公園づくりも大事だとは思いますが、银杏稲荷公園のようなアスレチックができる公園のような特色のある公園を作ってほしい。地下エリアに駐輪場を作り、アーバンスポーツができる場所を作ってほしい。ミスト機能は必須。ラウンジでは、区民センターのように新聞が読めるようにしてほしい。広めの自習スペースがあると、中央図書館の混雑が緩和されると思う。天候に左右されない、屋内広場があれば災害時に役に立つと思います。
	公園と防災（消防）のエリアとするのはどうでしょうか。共用施設と言っても、杉並区はそこそこ広く、違う地区から電車に乗ってまで来る人はいないと思います。
	気軽に立ち寄れ、普段でもなじみやすい場になり、緊急の時にもここに行けば、とイメージしやすいと思う。
	図書館の図書を貸し借りできる窓口。
	体育館等、利用可能な既存の施設はリノベーションを施した上で残すのがベター。周辺樹木の整理は必須。消防署の併設は、道路幅や通学路の観点から適さないと思います。
北口は「文学エリア」とも言えるので、文字を絡めた拠点づくりをご検討ください。魅力ある日本庭園に来たくなるスポットに。	
たたき②	保育園を現地で建て替えてほしいという声があるのかどうかは分かりませんが、保育園を利用する保護者等の意見がこの計画に取り入れられることを望みます。

<p>保育園と誰でも立ち寄れる場所、防犯的にも出入りがしやすい設計ができると良いと思います。</p>
<p>共有エリアや子どもエリアは、より人々のつながりを作るために、週に1回映画を見たり、イベントを企画したりすると、より人が集まりそうだなと思いました。</p>
<p>当初、消防署の移転の重要性を考えたが、他のスペースが狭くなる。保育園が移転したら、そこに消防署という案もある。他の施設のスペースをゆったりとの方が良い。駐輪スペースの検討（場所や量的な検討）を！</p>
<p>子どもたちが通う道路の整備もセットにしてほしい。たくさん子どもたちが巣立った歴史ある場所だと思うので、建物は壊してしまうかもしれませんが、歴史が分かるパネル等の掲示もあると場の深みが増すと感じました。</p>
<p>集まって運動できるスペースが欲しい。</p>
<p>保育園は含めず、児童館及び中高生の居場所、学習の場を作ってほしい。集会室や多目的室（ダンスなど可）のような部屋を、高校生や地域活動でも安価に利用できると良い。</p>
<p>上荻保育園の老朽化は、1日も早く安全な建物に建て替える（耐震）必要があると思うので、出来上がってすぐに引っ越せるようにしてほしい。子どもたち、先生方の安全のために。</p>
<p>子どもの城にしてほしい（プレーパークも一画でやれるのでは?）。</p>
<p>子どもエリアについて、児童館、保育園を利用していない子どもでも、室内で走り回れる、身体を動かせる施設になると良いと思う。雨の日、暑い日に身体を動かせる所がなかなかないので。</p>
<p>子どもたちにとっては良い環境となるが、今後、高齢者が増えていくことを考えると、保育園や児童館を高齢者施設に転用できるような仕組みを考えても良いと思う。</p>
<p>体育館等、既存の建物で再利用可能な建物はリノベーションを施した上で継続利用すべきだと考えます。現在、体育館の近隣に住んでいますが、仮にあのエリアがオープンスペースになった場合、不特定多数の方から家屋（室内）を始終目視可能な環境になってしまい、それは到底耐えうるものではありません。周辺へ及ぼす騒音や生活環境を脅かすような建物の配置は絶対に止めていただきたいと切に願います。</p>
<p>小さい子どもがいると中高生は少し入りにくいと感じてしまうと思うので、公園を挟んで子どもエリアと共有エリアを少し離したり、入口を増やすなどすると良いかなと思います。また、使用できる時間を分けてもらえると嬉しいです。</p>
<p>雨の日に子どもが身体を動かせるようになれば良いなと思います。</p>
<p>正直、公園はこれ以上必要ないと思っています。公園で遊べないくらい暑い期間が5～9月くらいまでであり、雨の日も含めて遊び場に困っています。屋内に公園のようなものを作って、乳幼児よりも大きい子どもたちが遊べる場を広げてほしいです。</p>
<p>今のままで良いと思います。</p>

	共有エリアと子どもエリアのバランスを考えてほしい。
	共有エリアは、100人規模の人たちが集える広い空間を設け、テラス等で公園エリアと一体感を持たせることでより汎用性が高まる。パネルやパーテーションの工夫で個室への用途変更も随時行えるような工夫もできるのではないか。調理可能な設備を設けることで、現在の地域食堂の狭さを解決できるので期待している。児童館利用の中高生もそのスペースをカフェスペース（自由なおしゃべり空間）として使用できると良い。
	中高生機能優先児童館の内容が決まらないと跡地全体の活用方法が決められないと思うので、別途大人のワークショップ・オープンハウスが必要だと思います。中高生のワークショップとの連携が必要かと。
	地上階だけでなく、地下を設けて土地を有効活用したら良いと思いました。
たたき台③	消防車・救急車の音の問題が心配です。道幅が狭いので、事故や通行に支障が出る気がします。
	現在の消防署出張所の跡地活用について明示されると、たたき台②と③の比較がしやすくなると思います。
	消防エリアは旧若杉小跡地の道路が大変狭く、主要道路への移動を考えると上荻児童館跡地の面積が分かりませんが、青梅街道にも出やすく、災害時の駅周辺の安全のためにも緊急車両が増台できる。また、駅に近いから杉並区民が救命講習などを学びに集まりやすい。地下に駐輪場は可能でしょうか？
	屋内プールなども利用者が多いと思う。
	共有エリアと子どもエリアは合体で良いかと！保育園は必要ないと思います！
	消防エリアは他のエリアと一体化し、整備後に平時の地域防災活動と連携した取り組みなどを行うならば、地域防災力が向上するため整備メリットがある。しかし、たたき台③のように、他のエリアと敷地を切り離して独自整備するならば、敷地面積の減少やスケジュールの遅れなどのデメリットしかない。
	教育・文化・防災・憩いの区民の拠点に。
たたき台①・②	共有エリアや子どもエリアに図書スペースもあると嬉しい。
	社会の分断が進む中、グループ2のコンセプトはとても重要だと思ったため、「共有エリア（建物）」に反映されると良いと感じた。展示エリアやラウンジ等を使って、地域にいる「様々な属性の人たちが安心して過ごせる場所」を作れたら良いと感じる。グループ2の案にもあるように、例えば、ジェンダー平等の情報発信や、外国にルーツを持つ人々と共生するための場づくりができれば良い。
たたき台①・③	公園、共有、消防エリアが備わったものが良い。子どもエリアは今は良いけど、この先を考えるとどうなのかと思う。
たたき台②・③	子どもエリア（児童館）だと、利用はできても小学校低学年がいる中で、中高生は遊びにくいと思う。中高生も使いやすい体育館があったり、時間で区切られていたりすると、中高生も利用しやすくなると思う。

	<p>内容をかなり考えないと、子どもエリアのようなところに中高生は来ないのでは。</p> <p>天沼中学校の改築や、上荻保育園・児童館の跡地活用など、旧若杉小学校跡地を一体として検討することにより、地域のニーズに応じた過不足のない施設の開設になると思われる。消防署については、代替地がないということが理由の中心と考えられるが、出張所のエリアの拡張などの制度の変更まで考慮して、代替地の検討を行った方が良いのではないか。</p> <p>子どもエリアに入るのが上荻保育園となっているが、上荻保育園が移転すると線路の南側に保育園がなくなってしまうため、子どもエリアを設けるなら、他の保育園を移転するか新設する方が良いと思う。</p>
たつき台①・②・③	<p>公園エリアに緑を見ながらお茶できるスペースがあると嬉しいです。原っぱ公園より駅に近いので、来街者も使える場になると思います（豊島区のイケサンパークのイメージ）。</p> <p>共有エリアの面積を広くする。例示で武蔵野プレイスの写真が使用されていたが、そうした機能がしっかり整備されれば結果として、地域の方にとって喜ばれると感じた。武蔵野プレイスも広場と一体的に整備されており、参考事例として最適だと考える。</p> <p>広場の周囲を大（径）木で囲い、かつ適度に広場内も樹木を植えて樹冠被覆率の高い広場とする。それによって、災害時には延焼遮断が効果的になされるし、平時は酷暑の夏など木陰のクールダウンエリアとして、近隣の多くの方々の憩いの場所となる。また、今年の東京新聞の報道では、杉並区は「都内で一番樹冠被覆率を減らした区」と報道していたが、取り戻す意味でも有効である。その上、岸本区長の目指す CO2 削減や近年増えつつある内水氾濫への雨水対策としても有効である。</p> <p>どれも良いと思います。</p> <p>公園エリアにドッグランを設定してほしい。杉並区の公園にドッグランは少なく、近隣の中野区や世田谷区より遅れています。</p>
その他	<p>年寄りの憩いの場と子どもの憩いの場を完全に別にする（音の問題）。</p> <p>決定権者と区民が直接意見交換できる場があるべきです。</p> <p>公園エリア：すぎはち公園のような、屋内球戯場があれば震災救援所になる。また、天候に左右されずに遊べる。アニメの町杉並なので、何かモニュメントを作れば良いと思う。</p> <p>共有エリア：一部の区民センターみたいにドリンクバーや靴を脱いでゆっくりできるスペースが欲しい。夜 10 時まで使えるようにしてほしい。無料で使えるエリアを多くしてほしい。中・高校生の居場所機能があれば良いと思う。</p> <p>子どもエリア：幼児から中・高校生まで遊べるゆう杉のような児童館を作してほしい。プラザ天沼は他のプラザよりプレイルームが狭く、ボール遊びがしづらい。学区に関係なく、小学校高学年も遊べる児童館にしてほしい。学童クラブ移転に関しては、別途検討会を作ってほしい。学童クラブと中・高校生の居場所機能の充実は親和性が弱い。色々なところに出向き、中・高校生の意見を聞いてもらいたい。本天沼保育園改築のことも考</p>

えて、施設面積を大きく取って欲しい。保育園・学童クラブは移転で、児童館は複合施設として現地建替がよい。

## 問9 その他、旧若杉小学校跡地の活用方法に関するご意見等があればご記入ください

ぜひ地域の憩いの場になるようなスペースを作ってください。

ミニ図書館、学生の自習室、自由に使える体育館、音楽ができる防音室、など自宅では難しいことが実現できる場所をつくれれば活用したい人が多いと思います。

近隣に住んでおります。消防署の移転は反対です。消防車、救急車、訓練の声で生活が厳しくなるので。

駅から少し離れていること、共有エリアの享受は近隣に限られそうなことから消防や、必要な防災の施設がある方が区民としては安心。災害時には遠方からも避難者がやってくる。

参加している方がご高齢の方ばかりだったので驚きと共にこの会の方々のご意見だけで進んでしまうことに不安を覚えました。この施設ができて長く使うことになる世代（子どもも含めて）にも意見を拾い上げる場を設けていただけたらと切に思いました。

50年先を見据えた施設を作ってください。大きな施設が作れるので、ある程度予算をつけて防災公園やゆう杉並並の施設を作ってください。中高生の事を考えるなら児童厚生施設よりコミュニティふらっとを作るほうが良いのではないかと。上荻学童の移転先について、プラザ天沼や天沼中学童また郷土博物館別館への移転など柔軟な発想を持ってほしい。

たたき台②や③のように移転後の跡地が生じる場合は、跡地活用の方針程度は一緒に検討しておく必要がある。旧若杉小跡地にはアドベンチスト病院や天沼教会が隣接し、近隣のウェルファーム杉並には発災時に災害ボランティアセンターが設置される。この地区一帯が区にとって重要な災害時活動拠点となるため、発災時に周辺施設と連携できるように機能を考えておければよいと思う。

ここまで、様々な意見が出されたことと思いますが、先が見える形になってきたと思います。ありがとうございます。消防署については必要な施設であると思いますが、情報が少なく私には設置後の想像が付きませんでした。

災害時に衛生病院・杉並区医師会訪問看護ステーションとも連携して災害に備えられるように複合的な建物にする。

年配の人でも利用できる将棋やモルック、アニメーションランドとかは？

保育園・児童館としての活用は引き続き検討してほしいです。

地震をはじめ災害はいつ来るか分かりませんので早めに公園等、防災に役立つ広場の整備を進めてほしいです。

公園スペースで代々木公園でよくやっているような各国フェアのようなイベントができると良い。

商店街との関係をどのように考えるか。隣接との関係を大事に（住居・病院等）。当敷地との道路確保対応重要。エリア設定内に高齢者対応を。※私個人はハード施設（建物）はなしで。

とにかく、猛暑や雨でも利用できる屋内の建物をお願いしたいです。

若杉保育室は4月以後閉鎖になっていると思われるので、地域のニーズが大きい集会室としての利用を早急に開始すべき。また、現在の校庭で、夏休み中のラジオ体操なども実施してはどうか。こうしたことにより、地域住民が若杉小を知ることにより跡地活用への関心も増え、アイデアも提案されるのではないかと。

今、インクルーシブの遊具を置いてある様々な電子機器を無料で利用できる場所がある。そういう経験できる場所があれば将来への投資にもなるし、子ども達も自然と足を向けると思います。

<p>人だけでなく動物にも優しい公園にしてほしい。</p>
<p>カフェ、コワーキングスペース、ドッグランが欲しいです。児童館は中高生も楽しめるような施設にしてほしい。</p>
<p>荻窪駅周辺は子どもがのびのびと走ったり声を出せる場所が少ない。タウンセブンの屋上ぐらいしかないのでは？区として、子どもの遊び場を整備してほしい。外国人や多文化共生など不要。数少ない駅近のまとまった広さの土地です。ワークショップの存在やアンケートの存在を十分に区民に認知できていないと思います。もっと広く活用方法について意見を募ってください。</p>
<p>杉並区の側から区民への呼びかけが嬉しいです。</p>
<p>①跡地に至る道路が一方通行かつ狭小かつ通学路のため車の流入を防ぐ策は必須。※来訪目的が車を使う施設は避けるべき。</p>
<p>②住宅街につき夜間の侵入を防ぐ策は必須。他区では大きな問題になっている事案があります。</p>
<p>上荻児童館の跡地活用方法の話し合いが必要。児童青少年課としては、大人向けのオープンハウス等の計画はないらしいので、できれば合同で10月までにオープンハウス等をやってもらえると嬉しいです。</p>
<p>小学校の跡地であるため子どものための利用を。</p>
<p>私の論点は建物やその中身、機能に関するものが重要と思いますが、屋外（公園）の環境も軽視してはならず、地域住民の憩いの場、子どもたちの遊びスペース、震災発生時の一時避難スペースとして重要であり、かつ、特に今般の猛暑除けの対策（豊かな森林等）が不可欠と思われる。ただし、先述の建物機能を充実させるためには、その機能を削ってまで屋外スペースを広げる必要はなく、たたき台③の現状の1.5倍程度もあれば良いのではと個人的には感じる。私からの結論としては、たたき台①の建物内機能を更に充実（体育館エリア追加等）させ、児童館＋保育園移転は諦め、消防署出張所移転を進める、という案になるかと思っています。蛇足ながら、上荻児童館を改築・移築する計画は、現天沼児童館との不公平感（天沼児童館も更に老朽化が進んでいるのに、なぜ上荻児童館が優先されるのか？）を招かぬように、区として気を払うべきかと具申します。</p>
<p>たたき台③の消防エリアの案については、意義深いとは思うものの賛成できない。（私も近隣住民だが）周辺は住宅地であり、サイレンや訓練の音は、人々の生活に大きな影響が出る。個人的には、昼間の在宅ワークへの影響や、夜に眠れなくなるのではないかとすることに不安がある。地価に影響が出るであろうことも大きな懸念材料である。また細い路地を通して出動する必要があると思われるが、適切な立地といえるのか。これらの影響への納得できる説明がない限り賛成するのは難しく、近隣住民の賛同なしに進めることはしないしてほしい。他にもっと適切な場所があるのではないかと思う。</p>
<p>前提として若杉小跡地周辺に住んでいる住民は昨今の公園問題と違い、現環境下で住宅を建設、購入した方が全てだと思います。新たな公園や建物の建設によって近隣住民の生活環境が脅かされる事態は到底許容出来ません。騒音や公園からの目視状況、更には夜間の入園等、近隣住民への配慮は最優先でお願いしたいと思います。新宿区に住む私の知人は、オープンスペースの公園に深夜集う若者の騒音によって転居を余儀なくされました。繰り返すようですが、「元々あった公園の近くに家を建てるないしは引っ越す事」と「新たに公園や施設を建てる事」では周辺住民の捉え方は全く異なります。この点は強く意識するようお願い致します。公園や施設が杉並区民にとってQOL向上に資するものである事は喜ばしい事ですが、一方で周辺住民のQOLをどん底に陥らせる事は絶対にあってはならないと考えます。既に周知の事だと思いますが、若杉小に至るまでの道路は青梅街道から狭い一方通行道路しかありません。この道路は天沼小児童の通学路になっていますが、現状でも日大通り以北への抜け道として速度超過の車が後を絶ちません。若杉跡地の施設に駐車</p>

<p>場を造成する案は無いと思いますが、車での送迎や衛生病院駐車場へ停める事を前提とした車の往来が発生する事が想定されます。車での来場が多く見込まれる様な用途の施設の検討は排除すべきであると考えます。現状でも児童が非常に危険な目にあっていますので、そもそも通学路としての注意喚起等改善をお願いしたいと思います。現在、体育館至近に住んでおりますが、周辺の樹木の落葉や蚊の発生が凄まじいものがあります。たたき台の案には「森を作る」といったものもありますが、作った後のメンテナンスをどの程度やるのか（出来るのか）を含めて検討する必要性があると思います。実際に体育館周辺の樹木が家屋に接触するレベルまで伸びて区役所に対応をお願いした事もあります。このような対応は非常に心労を伴う事が多い為、周辺住民に対する継続的なメンテナンスの可否を含めての検討をお願いしたいと思います。</p>
<p>大きな木が欲しい。</p>
<p>街並みの景観に寄与するような活用。</p>
<p>近所に住むものとして病院が近くにあるため 24 時間問わず救急車が通り、騒音問題で悩んでおりますので、消防署の建設は音の問題を含め道路環境を考えた場合にもう一度考慮いただきたいと思ひます。</p>
<p>ヘリコプターの離着陸できるスペースは必ず確保してほしい。</p>
<p>これまでの準備大変だったと思ひます。素晴らしいパンフレットでした。</p>
<p>幅広い年齢の人が使える地域密着防災の建物。常に開けてる地域の建物。安心できる建物。</p>
<p>そもそも少子化で閉校した若杉小。現在、天沼小の児童が増えすぎているし、これからも古い軒家から四軒の家が建つと考えると児童の増加は間違いなく進みます。若杉小学校の再建が筋だと思ひます。天沼小学校が狭すぎて教育活動に影響が出ていると考えます。運動会を学年全体で出来ないのは異様だと子供と話しています。</p>
<p>活用方法ではなく今後の進め方について。この項目を設けていないのは所轄の手落ちだ。「今後のスケジュール（予定）」では、一堂に会して着座にて、各個人の意見を聞く機会も、決定権者の杉並区と個人が多くの方の区民が聞いている場で意見をやり取りする場がない。そのため、令和7年(2025年)10月～のオープンハウスと令和8年(2026年)1月活用方法の決定の間に、その機会を作してほしい。最後に、意見を書く欄の作りが長い文を書くとき1行分しか見られず、全体を見渡せないように改行もできないので、長い意見を書かせないようにしているとしか思えない。事後、このようなフォーマットは改善してほしい。</p>
<p>ワークショップでの案と大幅に乖離がなければ、その先は杉並区のみで最終決定をした方が良くと思ひます。そして最終決定に至った経緯をきちんと地域住民の方に説明は必要かと思ひます。</p>
<p>高齢の地域住民が駅前までの買い物に苦勞しています。キッチンカーだけではなく、区内の商店(日常的な食品や雜貨を含む)の定期的な出張販売やファーマーズマーケット的な利用を希望します。</p>
<p>職員の皆さんの丁寧さが伝わってきた。</p>
<p>荻窪地域を代表する公共スペースになる気がします。是非、運営者と設計者をプロポーザルでしっかり選定いただきたいです。「武蔵野プレイス」や区内だと「座・高円寺」に並ぶ公共施設になることを楽しみにしています。スケジュールありきではなく、未来の子どもたちのためにじっくりと受託者を選定いただきたいです。</p>
<p>2027 (R9) 4/1 校舎実動解体開始できるスケジュールを組みます。もうこれ以上の延期はなしです。</p>
<p>・まず、今回のコンセプトだけを読むと、ワークショップの最後の総括で岸本区長がまずおっしゃっていた「みんなのんびりする場所を求めている」というのはどこに行ってしまったのだろうと、ちょっとした驚きがありました。「のんびりしたい」はたしかにワークショップ参加者のおお</p>

かたの気持ちだったと思いますし、日常の中にある、身近にある、のんびりできる場所がほしいという欲求は、今まであまり注目されてこなかったひとつの発見だったと思います。

・それから、これはワークショップの中で区側から再三言われていたことですが、杉並区の土地は杉並区民全員の財産です。今回の若杉小跡地では、まとまった敷地、ある程度の広さ、そのものが、かけがえのない財産なのだと思います。そのことも今回のコンセプトからは、あまり感じられませんでした。

・コンセプト1の「誰でも気軽に立ち寄れる」の「誰でも」が区民みんなのことを指し、「気軽に立ち寄れる」ということに「のんびりする」が含まれるのかもしれませんが、この敷地全体として、その意図、思いを実現しなければ、せっかくのこの場所の広さという財産を活かすことにはならないのではないのでしょうか。

・児童館、保育園、消防署を併設するかどうかは、相手のあることなので相手の話も聞くべきだと思います。引き返せる段階で、まず、それぞれの施設の現場の方、利用者の話を聞いて、コンセプト1の意図、思いを共有できるか確認してほしいのです。それは無理、となるかもしれないし、逆に相乗効果や化学反応のようなものがおこり、新しいアイデアが出てくるかもしれません。それをやってみない限り、良いも悪いも判断できません。

・設計も、仮に消防署が別発注だとしても、配置までは敷地一体のものとして設計し、できれば同一の設計者にそれぞれが設計をお願いする、ということにできないのでしょうか。

・この貴重な敷地が、単に3つか4つに分割されるだけで、既存施設建替の代替地と近隣住民のための小規模な便利施設になってしまわないか危惧しています。それは、この貴重な広い敷地という財産の損失なのだと思います。

・閉校になってからかなりの年月が経っているわけですから、いまさらスケジュール的に急がず、拙速にならないように進めてほしいと思います。

・誰もがのんびりできるという、今までになかった施設が実現すれば、他地域にとってのロールモデルになるはずです。この施設が荻窪の人の流れを変え、中央線の他の各駅に比べ若干特徴に欠ける荻窪を変えるくらいのものになるよう、とにかく良いものを作ってほしいと願います。

・「茨木市文化・子育て複合施設 おにクル。」を見てきました。一階に子どもたちのあそび場、2階にこども支援センターがあるのですが（保育園、児童館ではない）、他の施設との間には背の低い本棚や柵があるだけで同じ空間です。来館者は、子どもたちが遊んでいたりするのを見ながら、吹き抜けのエスカレーターでさらに上階の図書コーナーなどに行くようになっています。とにかく人が集まっています。様々な催しがおこなわれているようなので、それも人が来るきっかけになっているのでしょう。運営の覚悟と熱意は、ほんの少しその場にいただけなのに、とても強く伝わってきました。もちろん、若杉小跡地とは規模も位置付けも役割も違いますが、運営や検討経過の参考になるのではないのでしょうか。視察などされてもよいのでは。

不特定多数の人が利用するので近隣住民の防犯対策もしっかり考えてほしいです。ワークシート4・6等の配置ではなく7のように周りを建物で囲ってほしいです。

一番欲しいのは広い公園かなと思った。放課後に行きたいと思えるような施設が欲しい。

子どもエリアに関しては別のワークショップ、オープンハウスが必要。

商業目的での活用や貸出ができると良いと思いました。

サッカー場を作って欲しい。

子どものための小学校なら子どものためにそのまま使ってほしい。また、園庭のない保育園が上荻周辺は多く、複数の保育園の共同園庭として使ってほしい。

憩いと潤いのある公園を。

中高生の利用場所もぜひ考えられたらと思います。

天沼中学校の私たちにも提案をさせていただいてありがとうございました。たくさん意見が聞けて楽しかったです。